

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	子育て家庭支援論							授業形態	講義	
科目コード	750124	単位数	2単位	配当学年	3	実務経験教員			アクティブ ラーニング	○
担当教員名	西田 雅美								ICT活 用	○
授業概要	本授業の目的は、子育て家庭についての基本的な課題に視点を置き、現在の子ども達の豊かな育ちのために、多面からの子育て支援の必要性について理解することである。保育者その専門性を生かし、保育所・幼稚園・認定こども園に入所する子どもの保護者の支援に加え、地域の子育て家庭を支援することも求められている。そのために授業では、多様な家庭の在り方や現代社会における子育ての課題、さらに、地域の子育て支援について学びを深め、保育者としての子育て支援について解説する。									
関連する科目	「保育内容総論」を受講しておくことが望ましい。履修後は「幼児理解」、「子育て支援」、「教職実践演習（幼）」を履修することが望ましい。									
授業の進め方 と方法	毎回の授業にて講義形式の授業を展開、授業計画の内容に沿った講義をパワーポイントや視聴覚教材等を活用しながら行う。事例や実践については、保育技術の実践やグループワークを行いながら学びを深める。理解度確認のための振り返りテストを実施する。									
授業計画 【第1回】	授業概要の説明および子育て支援の必要性と機能 授業の進め方について説明を行った後、子ども家庭支援の必要性と機能について学ぶ。									
授業計画 【第2回】	地域の子育て家庭への支援 地域子ども・子育て支援事業について学ぶ。									
授業計画 【第3回】	「子ども・子育て関連3法」に基づく新たな制度 子育て関連3法、子ども・子育て支援新制度について学ぶ。									
授業計画 【第4回】	子育て家庭の福祉を図るための社会資源 生活と多様な社会資源について学ぶ。									
授業計画 【第5回】	保育士による家庭支援の意義 保護者との関係性の構築について学ぶ。									
授業計画 【第6回】	「保育所保育指針」における子育て支援 「保護者に対する子育て支援」から「子育て支援」について学ぶ。									
授業計画 【第7回】	日本の子育て支援の活動 保育所における子育て支援の実際について学ぶ。									
授業計画 【第8回】	幼稚園における子育て支援 幼稚園における子育て支援の実際について学ぶ。									
授業計画 【第9回】	保育士に求められる基本的態度 保育所保育指針の「保護者に対する基本的態度」について学ぶ。									
授業計画 【第10回】	保育士による地域資源の活用と自治体・関係機関との連携・協力 保育士が連携・協力する自治体や関連機関について学ぶ。									

授業計画 【第11回】	保育士が行う家庭支援の内容 さまざまな家庭の支援内容について学ぶ。
授業計画 【第12回】	児童館における子育て支援 児童館の現況と子育て支援について学ぶ。
授業計画 【第13回】	乳児院における家庭支援・地域子育て支援 乳児院における家庭支援について学ぶ。
授業計画 【第14回】	知的障害児・者における家庭支援・子育て支援 障害のある（特別な配慮を必要とする）子どもの家族支援について学ぶ。
授業計画 【第15回】	要保護児童およびその家庭に対する支援 虐待のおそれのある子どもとその家族支援について学び、全体の総括を行う。
授業の到達目標	1. 子育て家庭を取り巻く社会状況を理解する 2. 保育者が子育て支援を行う際に必要な視点を身につける 3. 子育て家庭の支援体制について理解する
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外学習【予習】	授業内で次回の内容に関する説明を行う。その事項に関する内容について各自で調べる。(40分程度)
授業時間外学習【復習】	授業内容を振り返り、振り返りテストで実施した箇所を含め各自でまとめ、内容の定着を図る。(60分程度)
課題に対する フィードバック	振り返りテストは実施後に解説する。 定期試験は試験後に解説する。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 最終試験 (50点) 2) 講義態度・意欲 (20点) 3) 振り返りテスト・保育実践・課題提出 (30点)
テキスト	『平成29年度告示「幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領」』 <原本> チャイルド本社 その他、適宜資料を配布する。
参考書	『子育て・家庭支援論』『子ども家庭支援論』 北樹出版
備考	製作や保育実践を取り入れる。